



KOSUGA



NORTHERN COMFORT



Sealy
世界のベッド



MORISHIGE

家具の
りょうけ
良家
株式会社

家具サロン良家株式会社

高級ブランド家具が多彩に勢揃い
ダイニングセットやソファなどの家具が、バラエティー豊かに展示されています。
モリシゲやシモンズ、コスガをはじめ人気の家具ブランドが大充実。
お気軽にご来店下さい。

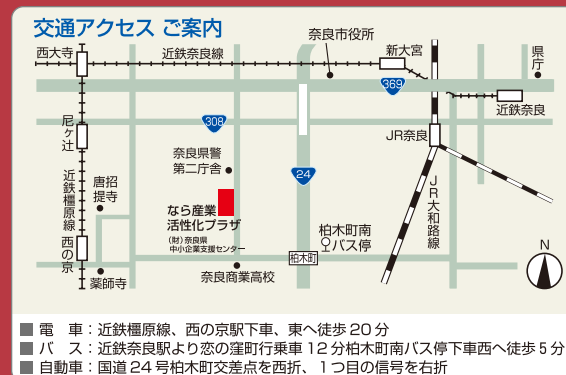
香芝本店 〒639-0265 奈良県香芝市中上254-4 TEL0745-76-8855 FAX0745-76-8121
奈良店 〒630-8014 奈良市四条大路1-5-43 TEL0742-35-8700 FAX0742-35-8703
橿原店 〒634-0843 奈良県橿原市北妙法寺町612 TEL0744-21-8855 FAX0744-21-8866



ご相談は支援センターへ

ご相談は支援センターへ

(財)奈良県中小企業支援センター
〒630-8031
奈良県奈良市柏木町129-1
なら産業活性化プラザ3F
電話番号 **0742-36-8312**
FAX番号 **0742-36-4003**
URL <http://www.nashien.or.jp>



■電車：近鉄橿原線、西の京駅下車、東へ徒歩20分
■バス：近鉄奈良駅より恋の窪町行乗車12分柏木町南バス停下車西へ徒歩5分
■自動車：国道24号柏木町交差点を西折、1つ目の信号を右折

情報発見

27
2006/Autumn

- 特集 2007年問題について
- 創業支援事業活用企業紹介 アトリエKAYA
- 経営革新承認企業紹介 (有) きんかどう
- 支援センターニュース
- 『地場産フェア&やまとたかだ元気ウィーク』開催
- 微細精密加工技術展2007の募集

特集

～2007年問題が及ぼす影響～

「団塊の世代」と呼ばれる第一次ベビーブームに生まれた世代の労働者の方々が、2007年に60歳を迎え、定年退職することにより、日本の経済に大ダメージを与える問題を「2007年問題」と呼んでいます。最近では、この問題に関連するニュースが載らない日はないほど注目されています。この問題は、今後の日本に様々な問題を引き起こすと言われています。

■ 労働力不足

約300万人といわれるこの世代の労働者が2007年以降大量にリタイアしていくことで、深刻な労働力不足に陥ることが予想されています。(図1参照)

日本企業は、労働力の不足を免れるために、積極的に新卒者の採用を行っています。これにより、就職氷河期とまで呼ばれた新卒者の雇用情勢は大きく変化し、優秀な学生の奪い合いが始まっています。(図2参照) 国レベルでは※高齢者雇用安定法を改正し、高齢者の雇用期間の延長や再就職を促進し、労働力不足を補おうとしています。

また、大量に退職者が出ることに伴い、企業が支払う退職金も増加します。このことで、企業自身の体力が奪われ、設備投資など積極的な戦略が取りづらくなり、企業活動が鈍化することも懸念されます。

しかし、考えようによっては団塊の世代の退職は、企業にとってチャンスかもしれません。

通常では獲得できない高度な技術・経験を積んだ技能者や多くの人脈をもった有用な人材が大量に退職することで獲得する機会が増え、多様な雇用形態を導入することにより、現役時より低い処遇(企業にとって有利な処遇)で確保することができます。

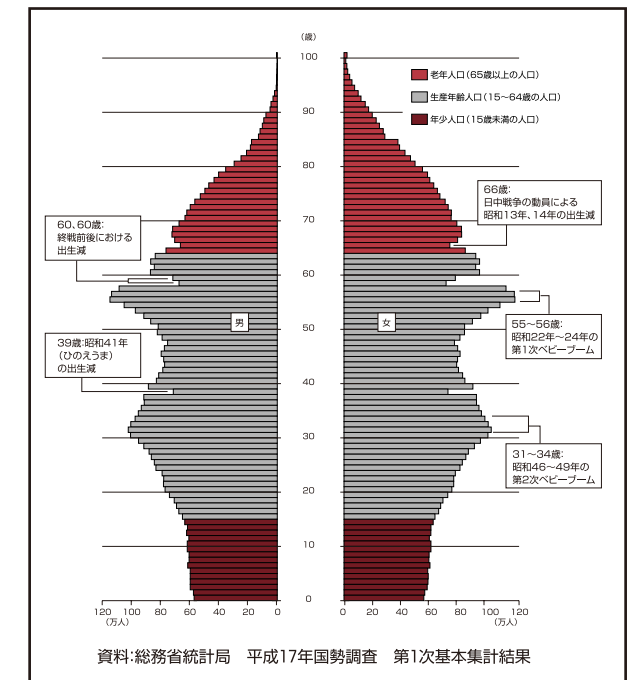


図1 日本の人口ピラミッド (平成17年10月1日現在)

※急速な高齢化の進行等に対応し、高齢者の安定した雇用の確保等を図るため、事業主は、定年の引上げ(60→65歳)、継続雇用制度の導入等の措置を講じなければならないこと等を内容とする法律。雇用延長に対する助成金や独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構による相談援助サービスなどがある。

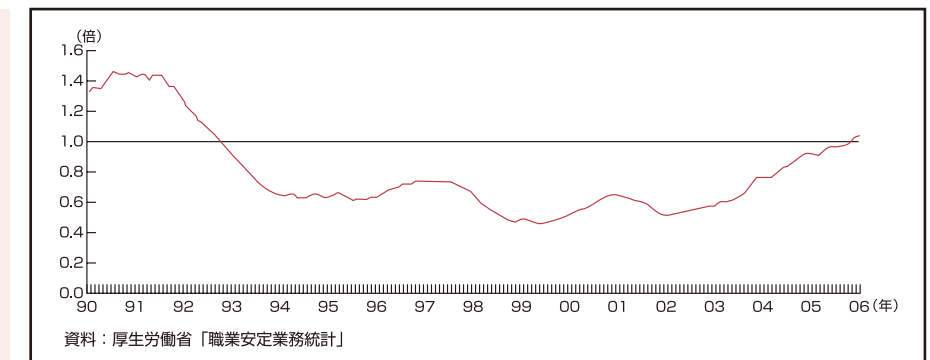


図2 有効求人倍率(季節調整値)の推移

未知なるものへの挑戦 常に新しい商品の開発と企画をめざして



■真空成型・圧空成型企画・製造販売■
食品包装容器・プラスチックバック・工業用部品トレー・
電化製品・医薬部外品・日用品・学用品類容器 他
■委託包装加工■
プラスチック加工・シュリンク加工・ウェルター加工・充填・梱包
■菓子製造業許可工場■

DAISHIN ダイシン化工株式会社

〒630-8454 奈良市杏町203番地1
TEL: 0742 (62) 7951代 FAX: 0742 (62) 5351
http://www.daishinkk.co.jp E-mail: info@daishinkk.co.jp

■東京営業所
〒340-0834 埼玉県八潮市大曾根1233-1
TEL: 048 (997) 3581
FAX: 048 (997) 3591
■関東物流センター



新車・中古車の販売・買取のことならお任せください!!

全国ネットワークよりご希望にあった車種をお探し致します。
全メーカーの新車もお取り扱い致しております。
どうぞお気軽にご相談ください!!

岡田自動車販売株式会社
〒636-0245 奈良県磯城郡田原本町味間297
HomePage http://www.okada-jihan.co.jp
E-mail Address info@okada-jihan.co.jp
TEL: (0744) 33-0128 FAX: (0744) 33-4646

あなたの笑顔が見たいから...

わたし達は ITotoKIJi の
可能性を追い求めています。

有限会社 原田利緒

〒639-0242
奈良県香芝市北今市6丁目484-6
TEL: 0745-76-4826 FAX: 0745-77-0503
E-mail: 7korobi8oki@ares.eonet.ne.jp
事業内容: 利緒加工(ジャガード利緒・
コード利緒・サガラ利緒・レーザー MIX その他

■ 高齢化社会の進行

高齢者人口の増加は先進主要国のほとんどの国で起こっています。その中でも日本は、アメリカ、フランス、イギリスなど主要先進国の中でも急速に高齢者人口の増加が進んでいます。そこに団塊の世代が高齢者の仲間に加われば年金などの社会保障費の支出は一気に増大します。(図3参照)

更に現在の日本は、出生率が低下し、死亡数が出生数を上回るという戦後初めての人口減少時代を迎えており、将来、企業・労働者の社会保障費に対する負担が増大し経済力の低下が危惧されています。(図4~6参照)

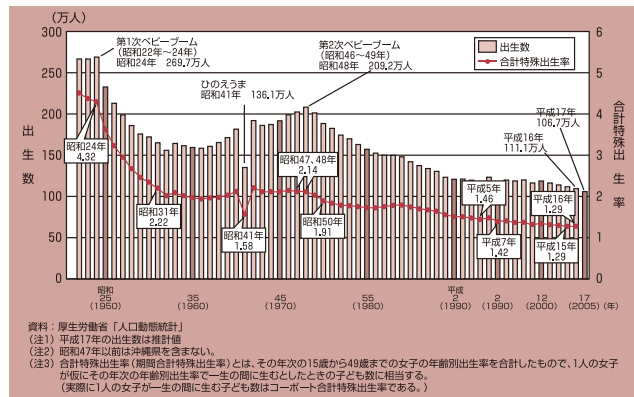


図4 出生数と合計特殊出生率の推移

国名	昭和45年(1970)	昭和50年(1975)	昭和55年(1980)	昭和60年(1985)	平成2年(1990)	平成7年(1995)	平成10年(1998)	平成11年(1999)	平成12年(2000)	平成13年(2001)	平成14年(2002)	平成15年(2003)	平成16年(2004)
日本	2.13	1.91	1.75	1.76	1.54	1.42	1.38	1.34	1.36	1.33	1.32	1.29	1.29
アメリカ	2.44	1.80	1.94	1.84	2.08	2.02	2.06	2.01	2.05	2.03	2.01	2.04	2.05
フランス	2.47	1.86	1.99	1.81	1.78	1.70	1.76	1.78	1.88	1.80	1.89	1.89	1.90
ドイツ	2.03	1.48	1.56	1.37	1.45	1.25	1.38	1.36	1.38	1.35	1.31	1.34	1.37
イギリス	2.43	2.15	1.82	1.45	1.36	1.19	1.21	1.23	1.25	1.24	1.26	1.29	1.33
ヨーロッパ	1.94	1.78	1.69	1.78	1.14	1.24	1.31	1.50	1.57	1.57	1.69	1.71	1.75

図5 先進諸国の合計特殊出生率の推移

■ 技術の承継

技術承継問題は、人が替わる以上、業種や職種の違いに関係なく多かれ少なかれ起こります。

特に、製造業においては深刻で、経済産業省、厚生労働省、文部科学省が共同でまとめた2006年版『ものづくり白書』においても、2007年問題について触れています。ベテラン社員の一斉退職を迎え、技能の伝承に危機感を感じている企業は全産業で33.7%。これが製造業になると41.1%となり、他の産業に比べ高い数値となっています。(図7参照)

現在の技術力で「機械化することは不可能」なものや「熟練工の技に任せておいた方が経営上効率的」という考えや、不況下における新卒者の採用抑制とリストラなどの要因が技術承継を遅らせているのではないのでしょうか。

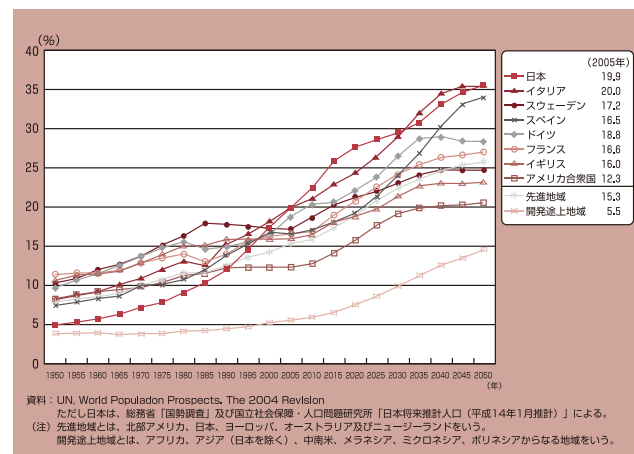


図3 先進諸国の高齢化率の推移

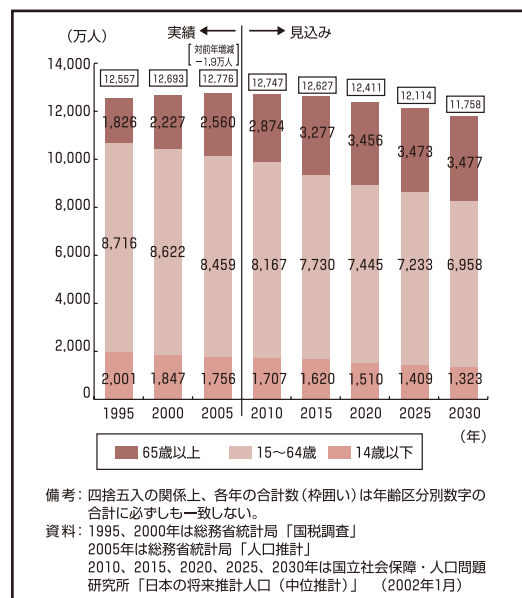


図6 総人口の動向と将来見込み

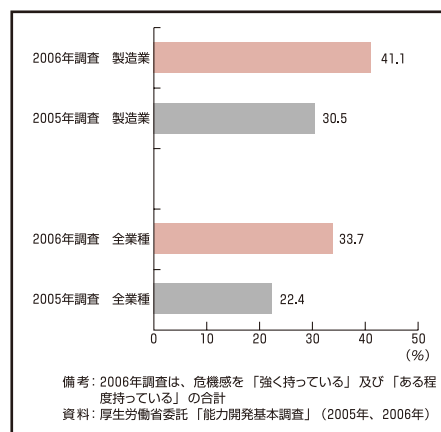


図7 2007年問題に対する危機意識

他にも全産業に波及する問題として情報システムの問題が挙げられます。1981年に米IBM社がビジネス向けのパソコンを発売して以降、日本の企業経営にも導入され、システム化されるようになりました。当時(団塊世代)のエンジニアは、ゼロからシステムを設計・構築し、自らのノウハウで複雑な運用をこなしています。したがって、現代の情報システムの基本システムを構築したのは、この団塊の世代といつて過言ではないでしょう。

もし、現在も彼らが築き上げた基幹システムをベースに改良を加えながら使用し、彼らの経験とノウハウをもって運用されてきたとすれば、彼らの退職後、基幹システムに問題が発生した時どうなるでしょうか?企業の組織内で共有

できる技術は、機械化・マニュアル化することで形式知化できるので次世代へ引き継ぐことが容易ですが、各個人の経験・知識の蓄積によるいわゆる「勘・感覚」を必要とする技術は暗黙知であり、長年に渡る指導・教育の積み重ねがなければ次世代への円滑な引き継ぎは困難です。

現実的な対策は、継続雇用などを活用して団塊世代の退職を延長し、その間に彼らが持つ技術やノウハウをできる限りマニュアル化し、暗黙知から形式知にして次の世代に継承していくことです。団塊世代が在職している時間を有効に活用し、知識と経験の引継ぎを推進していく体制を確立できるかで今後の経営情勢が大きく変わるのではないのでしょうか。

■ 各支援機関では、人材の確保・育成について様々な支援メニューを用意しています。

◆ ジョブカフェ

若者の就職を支援するワンストップセンター。中小企業の方々の若者の採用を支援します。

お問い合わせ先
お近くの経済産業局 産業人材政策室
経済産業政策局 産業人材政策担当参事官室

◆ 中小企業大学校

各地の中小企業大学校で、経営者・管理者・後継者・創業予定者等を対象に、中小企業の会計や経営・新事業立ち上げのノウハウなど様々なテーマを講義・実習など様々な手法で研修を実施します。

お問い合わせ先
中小企業大学校各校

◆ 高専等活用中小企業人材育成事業

各地で技術のノウハウや豊富な設備を有する高等専門学校等を核として、地域の技術人材ニーズにあった人材育成の仕組みを構築します。

お問い合わせ先
お近くの経済産業局 産業人材政策室
中小企業庁経営支援課(奈良県は当支援センター
産業支援グループ産研学連携推進係 0742-36-8313)

◆ 創業塾・経営革新塾

創業を志す方や経営革新を目指す経営者を対象として短期集中型の研修を実施します。

お問い合わせ先
最寄りの商工会・商工会議所、都道府県商工会連合会

◆ 企業等OB人材マッチング事業

企業や研究機関のOBを保有技能別にデータベース化し、中小企業のニーズに合わせ、OBの方を紹介します。

お問い合わせ先
日本商工会議所 TEL03-3283-7846
企業等OB人材マッチング全国協議会
TEL03-3283-7846
企業等OB人材マッチング奈良協議会
TEL0742-26-6222